CodeIgniter(コードイグナイタ/イグニター)



2012/3/3 更新 佐野 尚之





本ドキュメントのライセンスについて

この作品は、クリエイティブ・コモンズのAttribution 3.0 Unportedライセンスの下でライセンスされています。

この使用許諾条件を見るには、http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。

住所は: 171 Second Street, Suite 300, San Francisco, California 94105, USA です。



原作者のクレジット(氏名、作品タイトルとURL)を表示することを守れば、改変はもちろん、営利目的での二次利用も許可される最も自由度の高いCCライセンス。

http://creativecommons.jp/





■第2版

2012/3/3

23ページの保存フォルダを開くの画像を追加(貼り付け忘れ)

■第1版

2011/4/17

オープンソースの「LibreOffice 3.3.1」を使用して作成

- ・Webブラウザは「Firefox」を使用
- ・ 圧縮ファイルの解凍はフリーソフトの「Lhaplus」を使用
- ・一部の操作でフリーソフトの「サクラエディタ」を使用





OS、開発環境などの対象バージョン・・・・・・・・・・・・	• • 5
各ソフトウェアのインストール先 および 作業フォルダについて・・・	• • 6
CodeIgniterの特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • 7
環境構築・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠ .
HelloWorld	• 3
日本CodeIgniterユーザ会について・・・・・・・・・・・	• 33
書籍・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 34
参老情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35



OS、開発環境などの対象バージョン

■ 0 S

Windows 7 Home Premium(32bit版)

■開発環境

- ・サクラエディタ 1.6.6.0
- ・XAMPP(ザンプ) 1.7.4
- ・CodeIgniter 2.0.1 の「日本語言語パック」





各ソフトウェアのインストール先 および 作業フォルダについて

XAMPPは本ドキュメントの指定通りの場所ではなくても問題はありません。別のドライブやフォルダにインストールした場合は、ドライブ名やフォルダ名を読み替えてインストール後の設定を行ってください。

<XAMPPのインストール先について>

Windows Vista / Windows 7ではC:\Program filesのフォルダのパーミッションが限定されているようです。 また、インストールが成功しない場合があるようです。 Cドライブの直下などの別のフォルダにインストール することをお勧めします。





CodeIgniterの特徴

- ・アメリカの EllisLab によって開発された PHP のフレームワーク。
- ・4大フレームワークの1つに数えられることもある大変人気のあるフレームワークの1つ。
- ・Apache/BSDスタイルのオープンソースライセンス。
- ・2.0からPHPのバージョンは5.1.6以上になった。
- ・軽量・高速。他のフレームワークより2倍近く速いという報告もある。 軽量ということは他のフレームワークできることが標準ではできないということです。 コミュニティによるライブラリ や 多数紹介されているHackになければ自分で拡張するしかないということです。
- ・設定ファイルをほとんど触ることなく動く。
- ・コマンドラインによる操作を必要としない。他のフレームワークにある自動生成機能が存在しないということです。
- ・コーディング規約を硬く守ることを強要しない。
- ・テンプレート言語の学習が必要ない。
- ・シンプルな機能構成。
- ・高い拡張性(Core、ライブラリ、ヘルパーも拡張可能)
- ・充実したドキュメント(CodeIgniter ユーザガイド。日本語訳もある。)

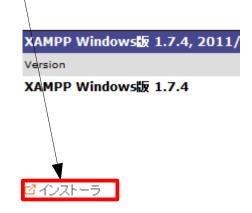




環境構築(1/23)

■XAMPPのインストール

- (1) ブラウザを起動してhttp://www.apachefriends.org/jp/xampp-windows.htmlにアクセスします。
- (2) インストーラのリンクをクリックします。



(3)「ファイルを保存」ボタンをクリックします。







環境構築(2/23)

(4)「xampp-win32-1.7.4-VC6-installer.exe」を選択し、右クリックメニューの「保存フォルダを開く」を選択します。



(5)「xampp-win32-1.7.4-VC6-installer.exe」をダブルクリックします。



(6)「OK」ボタンをクリックします。

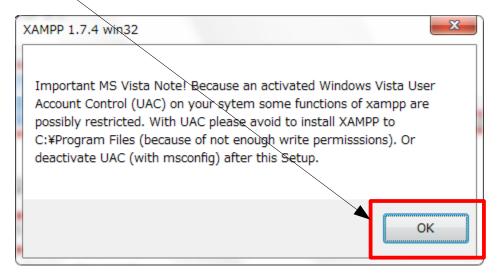






環境構築(3/23)

(7)「OK」、ボタンをクリックします。

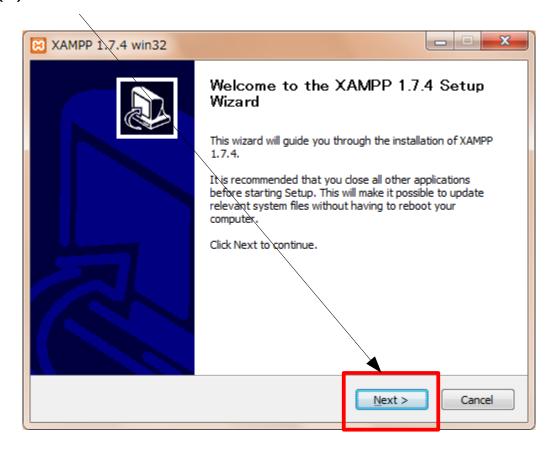






環境構築(4/23)

(8)「Next」ボタンをクリックします。

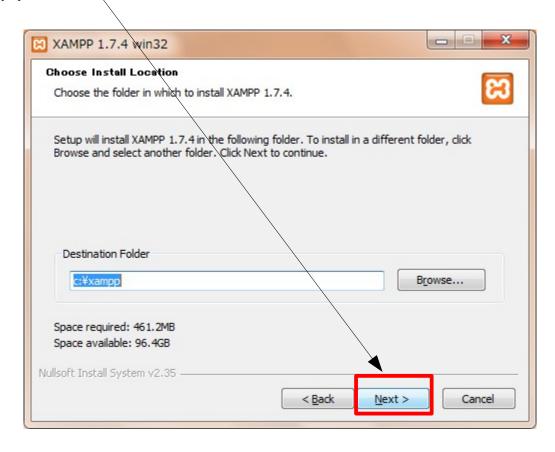






環境構築(5/23)

(9)「Next」、ボタンをクリックします。

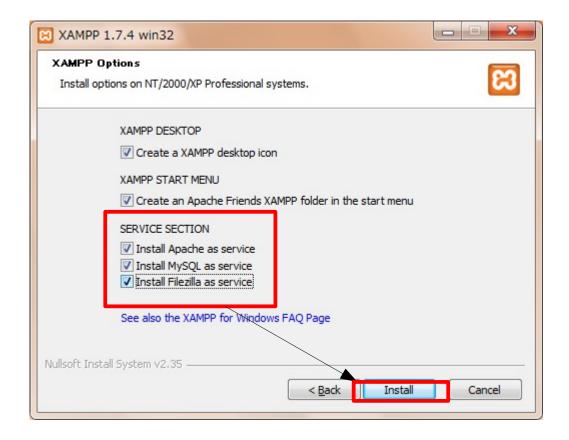






環境構築(6/23)

(10) 「Install・・・」の3つをチェックしてから「Install」ボタンをクリックします。

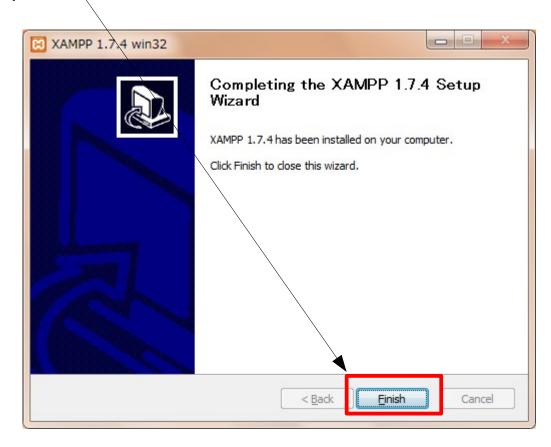






環境構築(7/23)

(11)「Finish」ボタンをクリックします。

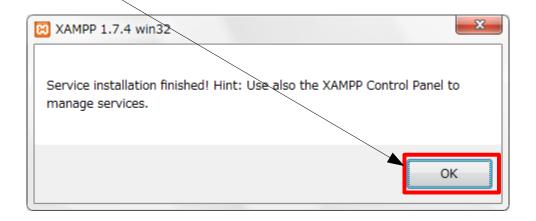






環境構築(8/23)

(12)「OK」ボタンをクリックします。



(13)「はい」をクリックします。

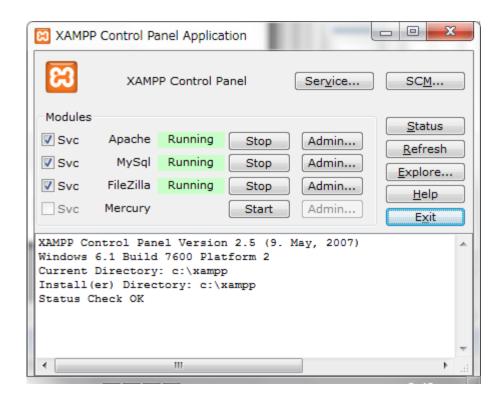






環境構築(9/23)

(14) 以下の画面が表示されたらインストール完了です。







環境構築(10/23)

- (15) 「C:¥xampp¥apache¥bin」フォルダにある「php.ini」を開き、編集後に「UTF-8」の「BOMなし」で保存します。
 - ・1757行目(先頭の「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;mbstring.language = Japanese

変更後: mbstring.language = Japanese

・1763行目(先頭の「;」を削除し、「EUC-JP」を「**UTF-8**」に変更する)

変更前:;mbstring.internal_encoding = EUC-JP

変更前: mbstring.internal_encoding = UTF-8

・1767行目(先頭の「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;mbstring.http_input = auto

変更後: mbstring.http_input = auto

次のページに続きがあります。





環境構築(11/23)

・1976行目(「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;zend_extension = "C:\xampp\xhp\ext\php_xdebug.dll"

変更後:zend_extension = "C:\frac{2}{2}xampp\frac{2}{2}php\frac{2}{2}ext\frac{2}{2}php_xdebug.dll"

・1995行目(「;」を削除し、「0」を「1」に変更する)

変更前:;xdebug.collect_params = 0

変更前:xdebug.collect params = 1

・2030,2031行目(「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;xdebug.dump.GET = ""

;xdebug.dump.POST = ""

変更後:xdebug.dump.GET = ""

xdebug.dump.POST = ""

	設定値	表示する引数情報
	0	引数情報を表示しない
•	1	引数のデータ型だけを表示
	2	引数のデータ型を表示。その内容もツールチップ形式で表示
	3	引数の内容を表示
	4	引数の内容に加えて引数名も表示

表2 xdebug.collect_paramsの設定値と、出力する引数情報の精度







環境構築(12/23)

・2083行目(「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;xdebug.manual_url = "http://www.php.net"

変更後:xdebug.manual_url = "http://www.php.net"

・2110行目(「0」を「<mark>1</mark>」に変更する) 、

変更前:xdebug.profiler_enable = 0

変更後: xdebug.profiler_enable = 1

・2147行目(「;」を削除し、「0」を「1」に変更する)

変更前:;xdebug.remote_enable = 0

変更後:xdebug.remote_enable = 1

·2154行目(「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;xdebug.remote_handler = "dbgp"

変更後:xdebug.remote_handler = "dbgp"

ブロファイリングの有効化

`プロファイリングを有効にするには、php.ini にて xdebug profiler_enable スイッチを On にします。

xdebug.profiler_enable = 1
xdebug.profiler_output_dir = "C:/Temp"

次のページに続きがあります。





環境構築(13/23)

・2160行目(「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;xdebug.remote_host = "localhost"

変更後: xdebug.remote host = "localhost"

変更前:;xdebug.remote_log = "none"

変更後:xdebug.remote_log = "C:\frac{1}{2}xampp\frac{1}{2}apache\frac{1}{2}logs\frac{1}{2}xdebug.log"

・2185行目(「;」を削除して設定を有効にする)

変更前:;xdebug.remote_port = 9000

変更後:xdebug.remote_port = 9000





環境構築(14/23)

(16) 「C:orall x ampprak x apacherak x conf」フォルダにある「httpd.conf」を開き、以下の設定の先頭に「#」がある場合は削除して保存します。(私の環境では既に有効になっていました)

LoadModule rewrite_module modules/mod_rewrite.so

(17) サービスの「Apache 2.2」の右クリックメニューから「再起動」を選択します。



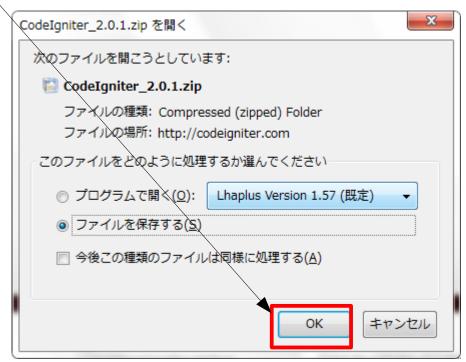


環境構築(15/23)

- (18) ブラウザを起動してhttp://codeigniter.com/downloads/にアクセスします。
- (19)「CodeIgniter V 2.0.1」のリンクをクリックします。



(20)「QK」ボタンをクリックします。

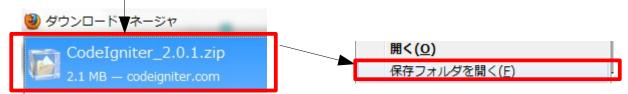






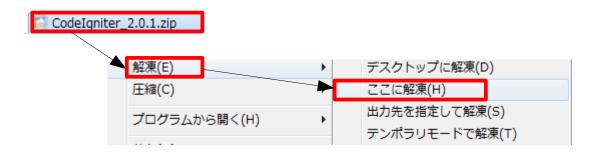
環境構築(16/23)

(21)「CodeIgniter_2.0.1.zip」を選択し、右クリックメニューの「保存フォルダを開く」を 選択します。



(22) 保存フォルダが表示されたら[CodeIgniter_2.0.1.zip]を選択一右クリックー 「解凍」 – 「ここに解凍」を選択します。

(フリーソフトのLhaplusをインストールしているため、上記の操作が可能になっています。)







環境構築(17/23)

(23) 解凍処理が完了するとCodeIgniter_2.0.1フォルダが作成されます。フォルダ名を「CodeIgniter」に変更後にフォルダを選択し、右クリックー「切り取り」を選択します。その後にエクスプローラを起動して「ローカルディスク(C:)」を選択し、右クリックー「貼り付け」を選択します。





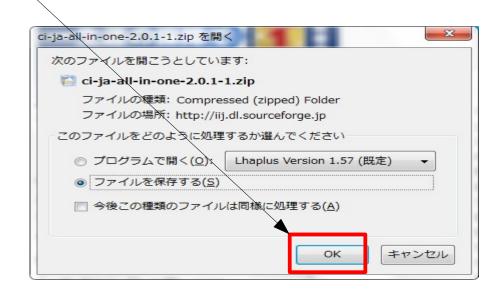


環境構築(18/23)

- (24) ブラウザを起動してhttp://sourceforge.jp/projects/codeigniter/releases/にアクセスします。
- (25)「ci-ja-all-in-one-2.0.1-1.zip」のリンクをクリックします。



(26)「OK」ボタンをクリックします。

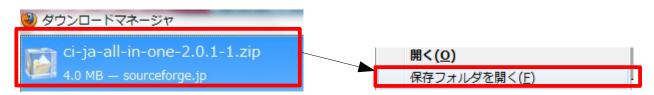






環境構築(19/23)

(27)「ci-ja-all-in-one-2.0.1-1.zip」を選択し、右クリックメニューの「保存フォルダを開く」を選択します。



(28) 保存フォルダが表示されたら[ci-ja-all-in-one-2.0.1-1.zip]を選択一右クリックー 「解凍」 – 「ここに解凍」を選択します。

(フリーソフトのLhaplusをインストールしているため、上記の操作が可能になっています。)

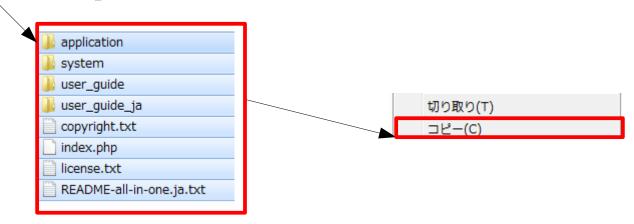




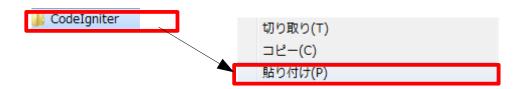


環境構築(20/23)

(29) 解凍したフォルダを開き、対象フォルダとファイルを選択し、右クリック - 「コピー」を選択します。



(30)「C:\text{CodeIgniter}」フォルダを選択し、右クリックー「貼り付け」を選択します。 フォルダの上書き確認は、全て「はい」を選択します。







環境構築(21/23)

- (31) 「C:¥CodeIgniter¥application¥config¥config.php」を開き、以下の変更を行ってから 保存します。
 - ・自分のサイトのURLを設定

```
変更前:$config['base_url'] = ";
変更後:$config['base_url'] = 'http://localhost/CodeIgniter/';
```

・mod_rewriteを使ってindex.phpを含まれないURLでアクセスできるようにする設定

```
変更前:$config['index_page'] = 'index.php';
変更後:$config['index_page'] = '';
```

・URIセグメントのデータをどこから取得するかの設定

```
(サーバ環境の設定でうまく取得できない場合は「ORIG_PATH_INFO」または「REQUEST_URI」を指定してください。)
```

```
変更前: $config['uri_protocol'] = 'AUTO';
```

変更後: \$config['uri_protocol'] = 'PATH_INFO';

・詳細なログを記録する設定に変更

```
変更前:$config['log_threshold'] = 0;
変更後:$config['log_threshold'] = 4;
```





環境構築(22/23)

- (32) 「C:\footnotes] フォルダを「C:\footnotes] フォルダにコピーします。
- (33) 「C:\fracesylone | C:\fracesylone | C:\fracesylone

RewriteEngine On

RewriteCond \$1 !^(index\text{!.php|css|user_guide|.+\text{!.jpg}\text{!.+\text{!.png}\text{!.

RewriteRule ^(.*)\$ /CodeIgniter/index.php/\$1 [L]

くファイル名が.htaccesに変更できない場合は、以下のコマンドで変更してください。>

c:\xampp\tdocs\CodeIgniter>rename aaaa .htaccess c:\xampp\tdocs\CodeIgniter>_

変更したいファイル名 を指定してください。

<参考情報>

CodeIgniterでindex.phpを消すためのmod_rewrite設定 @さくらのレンタルサーバ

http://d.hatena.ne.jp/taramonera/20110114/1295007818





環境構築(23/23)

(34) ブラウザを起動してhttp://localhost/CodeIgniter/にアクセスします。 以下のようなページが表示された場合は、正しくインストールされています。

CodeIgniter へようこそ!

今ご覧のこのベージは、CodeIgniterによって動的に生成されました。

このベージを編集したい場合は、次の場所にあります:

application/views/welcome_message.php

このベージのコントローラは次の場所にあります:

application/controllers/welcome.php

CodeIgniterを使うのが初めてなら、ユーザガイドを読むことから始めてください。

このページは、0.3313 秒でレンダリングされました。





HelloWorld (1/2)

(1)「HelloWorld!」表示するコントローラを 「C:¥xampp¥htdocs¥CodeIgniter¥application¥controllers¥hello.php」に作成します。 **<hello.php>**

```
<?php
class Hello extends CI_Controller {
  function index() {
    echo "Hello, World!";
  }
}
</pre>
```

(2) ブラウザを起動してhttp://localhost/CodeIgniter/helloにアクセスします。

Hello, World!		





(3)「HelloWorld!」表示するビューを 「C:¥xampp¥htdocs¥CodeIgniter¥application¥views¥hello_view.php」に作成します。

<hello_view.php>

```
<html>
<head>
<title>Hello World View</title>
</head>
<body>
Hello, World!
</body>
</html>
```

(4) (1) で作成したhello.phpを一部修正します。

変更前:echo "Hello, World!";

変更後: \$this->load->view('hello_view');

(5) ブラウザを起動してhttp://localhost/CodeIgniter/helloにアクセスすると(2)と同じ画面が表示されます。





日本CodeIgniterユーザ会について

- ・PHP フレームワーク『 CodeIgniter 』の日本における普及を第一の目的として設立された。
- ・メーリングリストに参加すれば日本 CodeIgniter ユーザ会のメンバーになれる。

■主な活動

- ・ユーザガイドの翻訳
- ・CodeIgniter 日本語版の作成
- ・メーリングリストの運営
- ・カンファレンス、イベント等の開催
- ・勉強会/読書会等の開催

■拠点

- ・ホームページ: http://codeigniter.jp/
- ・ユーザガイド翻訳、日本語パッケージ配布:http://sourceforge.jp/projects/codeigniter/
- ・メーリングリスト: http://lists.sourceforge.jp/mailman/listinfo/codeigniter-users
- · 公式Twitter: http://twitter.com/codeigniter_jp



書籍

- ・**ソーシャルアプリ・プログラミング**(ソフトバンククリエイティブ。2011/2/2。2,835円)
 - → CodeIgniter 1.7.1が使われている。
- ・Webサイト制作者のための PHP入門講座(技術評論社。2011/1/7。3,129円)
 - → CodeIgniter 1.7.2が使われている。
- ・PHPフレームワーク入門―CakePHP/Zend Framework/symfony/CodeIgniter対応 (秀和システム。2009/5。2,940円)
- ·CodeIgniter徹底入門(翔泳社。2008/6/10。3,990円)
- \rightarrow CodeIgniter 1.6.1 をベースにしており少し古い。絶版になるかもしれないらしい。





公式サイト

http://codeigniter.com/ 日本CodeIgniterユーザ会 http://codeigniter.jp/ CodeIgniter (Wikipedia)

http://ja.wikipedia.org/wiki/CodeIgniter

CodeIgniter ユーザガイド 日本語版 http://codeigniter.jp/user guide ja/

CodeIgniter 入門

http://www.ibm.com/developerworks/jp/web/library/wa-codeigniter/

CodeIgniter 2.0 の新機能、変更点など http://www.yokada.net/blog/2048

PHPフレームワークの「codeIgniter」がスゴすぎる

http://h2o-space.com/blog_ver2/diary/195

CodeIgniterの嫌な部分

http://oddwit.com/blog/2007/coming-to-hate-code-igniter

CodeIgniterが急激によくなってきた

http://d.hatena.ne.jp/tanakahisateru/20080924/1222190229 PHPフレームワーク CodeIgniter入門 CodeIgniterを動かそう!!

http://blog.veryposi.info/programing/php/codeigniter-guide-1/

PHP: CodeIgniterをセキュアに使うチュートリアル

http://blog.mach3.jp/2010/07/php-codeigniter-security.html

CodeIgniterを試しに使ってもらう手っ取り早い1つの方法

(PHP Advent Calendar jp 2010 Day 4)

http://www.e2esound.com/wp/2010/12/04/use_codeigniter_as_easy/

CodeIgniter 関連の書籍一覧

http://d.hatena.ne.jp/Kenji_s/20110205/1296858923

